



「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2014で入選しました



表彰される森本さくらさん

この絵画展は、子どもたちに田んぼや農村に関心をもってもらい、「田んぼ」や「ため池」「農業用水路」などの風景から、大切な水路を守っている人たちの姿を通して、水の循環や環境保全への理解を促し、大人たちへのメッセージとして、子どもたちの眼差しを届けることを目的としています。

今回は、全国から8,359点の応募作品の中から、平井小学校4年生の森本さくらさんが描いた「はじめての田植え」が全国水土里ネット会長賞を受賞されました。

森本さんは、授業で行った田植えの様子を「毎日食べているお米が、どのようにして作られているのか、農家の人がどんなに大変な思いをしてきたかなど、米づくりを通して学べたことを忘れないように描きました」とのことでした。

森本さんの栄えある受賞おめでとうございます。そして、これからも、この素晴らしい感性を大切にしてください。

森本さんが描いた
「はじめての田植え」
場所：平井地区の宮本耕地内▶



男女共同参画事業講演会が開催されました 2月1日(日)

～男女共同社会の実現を目指して～



講演をする笑福亭松枝さん

さる、2月1日(日)ひのでグリーンプラザで、日の出町男女共同参画事業講演会が開催されました。

落語家の笑福亭松枝さんを講師にお招きし、「男女共同△(さんかく)で□(しかく)じゃない○(まる)い世の中」と題して、「なぜ、男女が不平等だったのか?これからの社会創りは?」など、男女共同社会のあり方をお話していただきました。講演は、酔っ払い亭主を題材にした落語「替り目」を交えながら、女偏の漢字は数多くあるのに対し、男偏の漢

字はごくわずか。なぜか・・・など興味深い話が沢山あり、参加された皆さんも楽しみながら熱心に講演を聞き、男女共同参画の理解を深めていただきました。

日の出町は、引き続き男女が共に自分らしく生きるための、男女共同社会の実現を目指してまいります。



問 企画財政課 企画係 内線 311

東京都広報コンクールで「広報日の出」が入選しました!!



都内の区市町村で発行する行政広報を対象とした、平成26年度東京都広報コンクールが開催され、1枚写真の部で「平成26年8月号表紙【新鮮な日の出町産夏野菜をお届けします!!】」が2席に入選しました。

入選した写真は、真夏に農業ハウスの中で、新鮮なトマトを収穫する専業農家である野口隆昭さんを撮影したものです。真っ赤なトマトを収穫中に、ふとのぞかせた素敵な笑顔が、とても印象的だったことを覚えています。

これからも広報日の出では、町民皆さまのご協力をいただきながら、地域活動や年中行事など、さまざまな情報を魅力的に発信します。そして、より一層、親しんでいただける広報紙を目指し、スタッフ一同頑張って編集してまいりますので、これからも「広報日の出」を、どうぞよろしくお願いいたします。

問 総務課 広聴広報係 内線 306

入選した8月号表紙▶

